

発行所

株式会社 FPシミュレーション

大阪府中央区平野町3-1-10 Tel:06-209-7678

編集発行人: 税理士 三輪 厚二 Fax:06-209-8145

負債比率を分析しよう!

(他力本願の経営体質かどうかを見る)

Q: 負債比率とは何ですか。

A:

(1)負債比率とは……負債も資本のうちですが、これは他人依存の資本と言えます。他人資本が自己資本の何倍あるかを見る比率が「負債比率」です。低いほうがよい指標です。

(2)負債比率の出し方

①負債 = 流動負債 + 固定負債 + 引当金

②自己資本 = 資本金 + 内部留保

③負債比率 = $\frac{\text{負債}}{\text{自己資本}} \times 100$

(3)分析のポイント

①経済成長期や金融緩和の時期は、借入金による資金調達で会社の業績を上げようとするため、この比率は高くなります。低成長期は減量経営で借入金を減らすので、これが低下して改善の方向に向かいます。

②この比率があまり高いと、資本を過度に他人に依存する不健全な企業体質といえますので、売上げより利益重視の経営へ転換することが大切になります。

場合によっては、一時的に成長をとめても、自己資本の充実を図らなければならないこともあります。

③流動資産の多い取引型企业より、固定資産の多い設備型企业のほうが、この比率は低いのが通例のようです。

業種にもよりますが、200%前後が目安といえるでしょう。

